



# Cisco IP Phone 8811、8841、8851、8851NR、 および 8861 のアクセシビリティ機能

更新日 : 2015 年 6 月 29 日

Cisco IP Phone 8811、8841、8851、8851NR、および 8861 には、視覚障がい、聴覚障がい、運動障がいを持つユーザーのためのアクセシビリティ機能があります。

次の項を参照してください。

- 「聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能」 (P.-1)
- 「視覚障がい者向けアクセシビリティ機能」 (P.-4)
- 「運動障がい者向けアクセシビリティ機能」 (P.-8)
- 「Cisco Unified CM のアクセシビリティ機能」 (P.-11)
- 「Cisco IP Phone 8800 シリーズ壁面取り付けキット」 (P.-12)

詳細については、次の URL にある電話機のユーザーガイドを参照してください。

<http://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-8800-series/products-user-guide-list.html>

## 聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 1 は、Cisco IP Phone 8811、8841、8851、8851NR、および 8861 の聴覚障がい者向け標準機能を示しています。特に明記されている場合を除き、セットアップは不要です。

画像は Cisco IP Phone 8861 です。

図 1 に示されている機能について、次の表で説明しています。表の下の追加機能を参照してください。



Americas Headquarters:  
Cisco Systems, Inc., 170 West Tasman Drive, San Jose, CA 95134-1706 USA

© 2015 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

図 1 聴覚障がい者向け機能 – Cisco IP Phone 8861



372357

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	ビジュアルメッセージ待機インジケータ (ハンドセット)	このビジュアル インジケータは 360 度すべての角度から確認できます。また、オーディオメッセージ受信インジケータもあります。ユーザは自分の [セルフケアポータル (Self Care Portal)] ページにログインして、メッセージインジケータ設定にアクセスし、ハンドセットのボイスメッセージライトと電話機のオーディオボイスメッセージインジケータの設定を変更できます。ユーザは設定のオンとオフを切り替えます。 システム管理者は設定を変更できます。

項目	アクセシビリティ機能	説明
2	電話機能の状態のビジュアル通知	<p>電話機能の状態のビジュアル通知について、次の操作を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ミュート ボタンおよびスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話機の状態を表示できます。</li> <li>• ミュート ボタンを使用してマイクロフォンのオンとオフを切り替えます。マイクロフォンがミュートになっているとき、ボタンは点灯しています。</li> <li>• スピーカフォン ボタンを使用してスピーカフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。</li> </ul>
3	調整可能な呼出音、音の間隔、および音量	<p>呼出音、音の間隔、および音量は次のように調整できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 電話機のメニューで [ アプリケーション (Applications) ] &gt; [ 設定 (Preferences) ] を選択します。</li> <li>• 電話機の呼出音の音量レベルを調節します。ハンドセットが受け台に置かれていて、ヘッドセット ボタンとスピーカフォン ボタンがオフになっている場合に、音量ボタンを押すと音が大きくなります。</li> </ul> <p>システム管理者は設定を変更できます。</p>
4	インライン アンプのサポート (ハンドセット)	<p>Cisco IP Phone のハンドセットは、サードパーティ製のインラインアンプをサポートします。ユーザはアンプをハンドセットとコードに接続し、ハンドセットと IP フォンの間に配置します。</p> <p>Cisco IP Phone は、次のサードパーティ製インラインアンプをサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Clarity HA-40 Inline Amplifier for Corded Phone</li> <li>• Plantronics EHA40 Inline Amplifier</li> </ul>
5	Hearing Aid Compatible (HAC) ハンドセット	<p>Cisco IP Phone のハンドセットは、次のアクセシビリティ機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Hearing Aid Compatible</li> <li>• 補聴器の磁気結合</li> <li>• アメリカ障がい者法 (ADA) に規定された連邦通信委員会 (FCC) の音量要件</li> <li>• セクション 508 音量要件 (業界標準のインライン ハンドセットアンプを使用することによって実現される)</li> </ul>
6	音響結合 TTY および TDD のサポート (ハンドセット)	<p>Cisco IP Phone は、次の TTY および TDD 機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 業界大手メーカー製の音響結合または直接接続の TTY</li> <li>• 電話回線を介したリアルタイムのテキスト転送</li> <li>• Hearing Carry Over (HCO) 電話機および Voice Carry Over (VCO) 電話機</li> <li>• G.711 で動作する VoIP ネットワーク</li> </ul> <p>TTY の設定については、システム管理者にお問い合わせください。</p>

サードパーティ製の聴覚障がい者向けアクセシビリティアプリケーションについては、次の項目も参照してください。

- Cisco IP Phone は、次の機能をサポートする NexTalk などのサードパーティ製アクセシビリティアプリケーションとのインターフェイスを提供します。
  - ページング
  - ビジュアル通知
  - ビデオリレー、テキストリレー、TTY トラフィック、またはボイス サービスをサポートする単一の番号サービスを提供する機能
- NexTalk の詳細については、次の URL を参照してください。  
<http://www.nextalk.com>

サードパーティ製アプリケーションの詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

## 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、視覚障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 2 は、Cisco IP Phone 8811、8841、8851、8851NR、および 8861 でサポートされる機能を示しています。

画像は Cisco IP Phone 8861 です。

機能が標準であり、例外として特記されている場合を除き、設定は不要です。

図 2 に示されている機能について、次の表で説明しています。表の下の追加機能を参照してください。

図2 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能—Cisco IP Phone 8861



372358

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	着信コールの高コントラストビジュアルおよびオーディオアラート	Cisco IP Phone では、電話機が着信コールを受信するとオーディオアラートが鳴り、ハンドセットにビジュアルアラートが示されます。着信コール時はハンドセットのライトストリップ（ハンドセットの上部）が点滅し、ボイスメッセージを受信すると点灯したままになります。

項目	アクセシビリティ機能	説明
2	回線ボタン、機能ボタン、セッションボタン	<p>回線ボタンと機能ボタンは LCD の左側にあります。セッションボタンは LCD の右側にあります。</p> <p>ユーザは回線ボタンを使用して、発信、応答、特定回線のコールへの切り替えを実行できます。短縮ダイヤル、回線ステータス、プライバシー、サイレント (DND)、サービス URL などの機能を機能ボタンに割り当てられます。電話機のプログラマブル機能ボタンはシステム管理者が設定します。</p> <p>セッションボタンは、コールへの応答や保留コールの再開などのタスクを実行するために使用します。</p> <p>回線ボタンおよび機能ボタンの色によって、回線の状態が次のように示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑、点灯：アクティブ コールまたは双方向のインターコム コール</li> <li>• 緑、点滅：保留コール</li> <li>• オレンジ、点灯：プライバシー機能が使用中、単方向インターコム コール、サイレント機能がアクティブ、またはハントグループにログイン中</li> <li>• オレンジ、点滅：着信コールまたは復帰コール</li> <li>• 赤色、点灯：リモート回線の使用中 (共有回線または回線ステータス)</li> <li>• 赤、点滅：リモート回線が保留中</li> </ul> <p>注：右から左に読むロケール (アラビア語など) の場合は、セッションボタンが左側にあり、回線ボタンと機能ボタンが右側にあります。</p>
3	バックライト付き LCD 画面およびプログラマブルコントラスト	<p>低視力のユーザ向けに、電話機ディスプレイの調整が可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Cisco IP Phone 8811 は、明度とコントラストに合わせて調節可能なグレースケール LCD を備えています。</li> <li>• 他のモデルは、明度に合わせて調節可能なカラー LCD を備えています。</li> </ul>
4	ソフトキー	<p>LCD のすぐ下の大きなボタンで特別な機能にアクセスできます。LCD に機能が表示されます。</p>
5	戻る、ナビゲーション クラスタ、リリース	<p>キーボード上部のナビゲーション クラスタには、ナビゲーションリングと選択ボタンがあります。リングを使って、電話機の LCD で上下左右に動かします。ナビゲーション クラスタの中央にあるのが選択ボタンです。</p> <p>ナビゲーション クラスタの左側にあるのが戻るボタンです。</p> <p>ナビゲーション クラスタの右側には、リリース (コール終了) ボタンがあります。</p>

項目	アクセシビリティ機能	説明
6	アプリケーション機能、ボイスメッセージ機能、連絡先機能にアクセスするための大きなボタン	<p>キーパッドの左側にある大きなボタンを使用して、次の機能に簡単にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• メッセージ</li> <li>• アプリケーション</li> <li>• 連絡先 (Contacts)</li> </ul> <p>メッセージ ボタンはクラスタの上部にある単体のボタンです。アプリケーション ボタンと連絡先ボタンはメッセージ ボタンの下にあり、左側がアプリケーション ボタンです。</p>
7	保留機能、転送機能、会議機能にアクセスするための大きなボタン	<p>キーパッドの右側にある 3 つの大きなボタンを使用して、次の機能に簡単にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 保留</li> <li>• 転送</li> <li>• 会議</li> </ul> <p>保留ボタンはクラスタの上に 1 つあるボタンです。転送ボタンと会議ボタンは、保留ボタンの下にあり、左が転送ボタンです。</p>
8	音量キー	<p>電話機の下部にある音量キーを使用すると、呼出音や、ハンドセット、ヘッドセット、スピーカフォンからの音の音量を調整できます。音量を上げるには、ロッカー キーの右側を押します。音量を下げるには、ロッカー キーの左側を押します。</p>
9	標準の 12 キーレイアウト	<p>Cisco IP Phone のキーパッドは、標準的な 12 キーレイアウトになっており、ユーザは既存の電話と同じ使い慣れた位置のキー (キー 5 の突起を含む) を使用できます。</p>
10	電話機の状態を示すオーディオ通知：ヘッドセット、スピーカフォン、およびミュート ボタン	<p>このクラスタは 3 つのボタンから構成され、電話機の右下にあります。ヘッドセット ボタンとスピーカフォン ボタンはクラスタの上の列にあります。ヘッドセット ボタンは左側にあります。ミュート ボタンはヘッドセットボタンとスピーカフォンボタンの下にあります。</p> <p>次のように電話機の状態を示すことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ミュート ボタンおよびスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話機の状態を表示できます。</li> <li>• ミュート ボタンを使用してマイクフォンのオンとオフを切り替えます。ミュートをオンにすると、電話機でビープ音が 1 回鳴り、ミュートをオフにすると、電話機でビープ音が 2 回鳴ります。</li> </ul> <p>スピーカフォン ボタンを使用してスピーカフォンのオンとオフを切り替えます。</p>

視覚障がい者向けの機能については、次の項目も参照してください。

- サードパーティ製の視覚障がい者向けアクセシビリティアプリケーション

Cisco IP Phone 8811、8841、8851、8851NR、および 8861 は、Tenacity accessaphone などのサードパーティ製アクセシビリティアプリケーション用のインターフェイスを備えています。

Tenacity accessaphone (AAP) は、Cisco IP Phone の補助的なテクノロジーです。Telephony Application Programming Interface (TAPI) とコンピュータテレフォニー インテグレーション (CTI) プラグインを使用して、AAP は、Cisco エンドポイントの機能を監視および制御する機能を拡張します。主要な拡張機能は、キーボードと Text-to-Speech を使用したフルアクセスです。

AAP テクノロジーでは、着信コールの発信者 ID、電話履歴情報のフルアクセス、電話機の状態などをオーディオ通知できます。Tenacity の詳細については、次の URL を参照してください。

<http://www.tenacitycorp.com>

サードパーティ製アプリケーションの詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

- 調整可能なフットスタンド

フットスタンドを調整して、電話機ディスプレイを最適な表示角度にし、ボタンやキーにアクセスしやすくなるよう設定できます。

## 運動障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、運動障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 3 は、例外として特記されている場合を除き、Cisco IP Phone 8811、8841、8851、8851NR、および 8861 でサポートされる機能を示します。

画像は Cisco IP Phone 8861 です。

図 3 に示されている機能について、次の表で説明しています。表の下に示された追加機能を参照してください。



図3 運動障がい者向け機能—Cisco IP Phone 8861



3723359

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	操作が簡単な間隔の広い蛍光ボタン	<p>電話機の設定に応じて、プログラマブル可能な機能ボタンからユーザは次の機能にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 電話回線およびインターコム回線（回線ボタン）</li> <li>• 短縮ダイヤル番号（短縮ダイヤル ボタン、短縮ダイヤル回線ステータス機能を含む）</li> <li>• Web ベースのサービス（個人アドレス帳など）</li> <li>• 電話機能（プライバシーなど）</li> </ul> <p>表示されるボタンの色によって、回線の状態が次のように示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑、点灯：アクティブ コールまたは双方向のインターコムコール</li> <li>• 緑、点滅：保留中のコール</li> <li>• オレンジ、点灯：プライバシーが有効、一方向のインターコムコール、サイレントがアクティブ、またはハント グループにサインイン中</li> <li>• オレンジ、点滅：着信コールまたは復帰コール</li> <li>• 赤色に点灯：リモート回線の使用中（共有回線または回線ステータス）</li> </ul>
2	アプリケーション、ボイス メッセージ、連絡先、保留、転送、および会議へのアクセスに使用する大きなボタン	<p>これらの大きなボタンを使用して、電話機のアプリケーション、ボイス メッセージ、会社や個人の電話帳、および各コール機能に簡単にアクセスできます。</p>
3	内蔵スピーカフォン	<p>ユーザはスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話機の状態を表示できます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。</p>
4	触覚対応ボタンと機能（キー 5 の突起を含む）	<p>Cisco IP Phone のキーパッドでは触覚に対応したボタンが採用されており、既存の電話と同じ使い慣れた位置のキーを使用し、キー 5 の「突起」を基点として簡単に移動できます。</p> <p>新しいキーの位置を覚える必要はありません。</p>

# Cisco Unified CM のアクセシビリティ機能

テーブル 1 では、Cisco Unified Communications Manager (Cisco Unified CM) のアクセシビリティ機能について説明しています。

テーブル 1 Cisco Unified Communications Manager のアクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能	説明	設定要件	詳細情報
プログラマブル回線キー (PLK)	<p>回線ボタン (電話機の画面の右側のボタン) を使用して、通話の開始、応答、または特定回線の通話への切り替えができます。短縮ダイヤル、エクステンション モビリティ、プライバシー、BLF 短縮ダイヤル、DND、サービス URL などの、限定された数の機能がこれらのボタンに割り当てられます。</p> <p>PLK 機能により、回線ボタンに割り当てることができる機能が拡張され、通常ソフトキーで制御する機能 (発信、折返し、終了、不在転送など) も対象にできます。これらの機能を回線ボタンに設定すると、それらは常に表示され、「固定の」発信キーを設定できます。</p> <p>これで、小さすぎて使いにくいことがあるソフトキーに通常割り当てられる機能にもアクセスしやすくなります。</p>	<p>すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。</p> <p>電話機の PLK の割り当ては、システム管理者が行います。</p>	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
オーディオメッセージ受信インジケータ (AMWI)	<p>Cisco Unified IP Phone では、ボイスメッセージが電話機で待機中の場合に、回線に固有のスタッターダイヤルトーンを送信することができます。メッセージが待機している回線を使用しているときにのみ、このトーンが聞こえます。ボイスメッセージが残された回線がオフフックの状態になると、スタッターダイヤルトーンが聞こえます。</p> <p>[セルフケアポータル(Self Care Portal)] にログインして、オーディオメッセージインジケータの設定のオン/オフを切り替えることで、オーディオボイスメッセージインジケータの設定を変更できます。</p>	<p>すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要で、詳細は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>システム管理者 (System administrator)</li> <li>Cisco Unified CM セルフケアポータル</li> </ul>	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
サイレント (アラートおよび拒否)	すべての音声通知およびビジュアル通知の有効化、呼出音のみの有効化、または着信コール時に電話機で再生するアラートの種類の選択をシステム管理者が設定できます。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。

テーブル 1 Cisco Unified Communications Manager のアクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能	説明	設定要件	詳細情報
ビジーランプフィールド	<p>ビジーランプフィールド (BLF) 機能は、短縮ダイヤルボタン、通話履歴、または電話機の電話帳に関連付けられた電話番号のコールの状態をモニタするために使用できます。</p> <p>さらに、BLF のピックアップを使用すると、ある電話番号への着信コールのモニタが可能です。</p> <p>対象となる電話番号で着信コールを受信すると、モニタしているユーザはシステムからアラートを受け取り、その通話に出ることができます。</p>	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
セルフケアポータル	<p>Cisco Unified IP Phone は、次の操作を実行できるネットワークデバイスです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 社内の他のネットワークデバイス (パーソナルコンピュータを含む) と情報を共有する。</li> <li>• コンピュータから Cisco Unified CM の [セルフケアポータル (Self Care Portal)] にログインし、サービスへの加入、短縮ダイヤルやコール転送番号の設定、呼出音の設定、個人アドレス帳の作成などを行うことができます。</li> </ul>	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。

## Cisco IP Phone 8800 シリーズ壁面取り付けキット

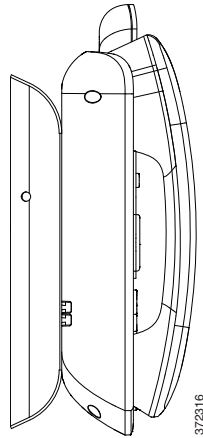
Cisco IP Phone 8800 シリーズは、次のいずれかの壁面取り付けキットを使用して壁に取り付けることができます。

- Cisco IP Phone 8800 シリーズ壁面取り付けキット : 1 台の電話機を壁面に取り付ける場合に使用します。
- Cisco IP Phone 8800 シリーズ壁面取り付けキットと 1 台の KEM : 1 つのキー拡張モジュールが付いた 1 台の電話機を壁面に取り付ける場合に使用します。

壁面取り付けキットは、電話機の壁面への取り付けについて、アメリカ障がい者法 (ADA) の ADAAG の要件「307.2 Protrusion Limits」の項に準拠しています。

次の図は、壁面取り付けキットを使用して設置された電話機を側面から見たものです。

図 4 壁面取り付けキットを使用して設置された電話機の側面図



Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: [www.cisco.com/go/trademarks](http://www.cisco.com/go/trademarks). Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

© 2015 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

